

つなぐプロジェクト

～すべては区民のためだけに～



あべみつとし
阿部 光利
副幹事長・会計
(保 子 文)



とみながりゅうじ
富永 龍司
幹事長
(産 議 文)



はやかわたろう
早川 太郎
政調会長
(企 議)



あおしかくにょ
青鹿 公男
副政調会長
(区 子 議)



新春を寿ぎ、皆様の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。
台東区議会に、新たな風を起こすべく若い期数の議員4人にて、政党や既存のしがらみにとらわれることなく、「すべては区民のためだけに」の理念のもと、会派「つなぐプロジェクト」を結成して2回目の新年を迎えることができました。

「未来へつなぐ」「地域をつなぐ」「行政と区民をつなぐ」という3つの「つなぐ」を推進していくために、今年も現場に足を運び、区民の皆様の声を聞く努力を怠らず、台東区政のプロフェッショナル集団として議会本来の役割である「行政の監視と政策の提言」を行い、「誰もが住んでいて良かった」と思える台東区の実現に向けて、全力を尽くしてまいります。

本年もよろしくお願いいたします。



日本共産党台東区議団

力をあわせ未来をひらく年に



あきまひろし
秋間 洋
団長・幹事長
(企 議 子 議)



おだかあきら
小高 明
会計
(区 文 文)



いとうのぶこ
伊藤 延子
(保 文)



すずきのぼる
鈴木 昇
(産 子)

あけましておめでとうございます。

大転換が始まった都政。 さらに都民の声で動かしましょう

昨年は小池新都知事が誕生し、築地市場の豊洲移転、高騰する五輪へのメスが入りました。日本共産党都議団がかねてから主張してきた方向で大きく都政が動いています。

長年続いた隠ぺい・浪費の自民公明都政を今年こそ転換するチャンスです。利権とムダの大型開発から都民の命とくらし最優先の都政への転換をめざします。

安倍政権の暴走から区民のみなさんを まもるため全力をあげます

年金切り下げや介護・医療削減、残業代ゼロ・生涯派遣など、くらしと未来を破壊する国の暴政から、台東区政は区民の防波堤にならなければなりません。

ところが現区政は、消費税増税などで増えた税収を苦境に立つ区民のために使わずためこみばかり増やし、一気に基金は400億円を突破しました。いまこそ、保育園や特別養護老人ホームに入れぬ区民をなくすなど、くらし・福祉に回すべきです。日本共産党台東区議団は区政の方向を変えるため全力をあげます。本年もよろしくお願いいたします。

議員の氏名の下に () 内は、それぞれの所属する委員会です。 ④…企画総務委員会 ⑤…区民文教委員会 ⑥…保健福祉委員会 ⑦…産業建設委員会 ⑧…議会運営委員会 ⑨…子育て支援特別委員会 ⑩…環境・安全安心特別委員会 ⑪…文化・観光特別委員会 ⑫…交通対策・地区整備特別委員会

台東区議会では、委員会の生中継を実施しています。《委員会生中継の視聴方法》

●台東区議会HPにアクセスする



1. 区議会中継をクリック

●ユー 스트リームにアクセスする



2. 委員会中継(ユー ストリーム)下の台東区議会1(外部サイト)をクリック

●委員会を視聴する



委員会開会中は生中継が表示されます

生中継配信後1カ月間は、過去の委員会中継も「録画」として公開されています。画面下側へスライドすると、視聴可能な録画の一覧が表示されます。

区議会からのお知らせ

議員の寄付行為の禁止及び虚礼廃止について

台東区議会では、下記の事項を申し合わせています。区民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 公職選挙法により、供花、中元・歳暮、寄付金、記念品等の贈答はしない。また、新聞・雑誌・町会の名簿・催し物のプログラム等への名刺広告の掲載や、年賀状、暑中見舞等は行わない。
※自らが出席する結婚披露宴の祝儀や葬祭の香典は、対象外とする。
- (2) 飲食を伴う会合に出席する場合は、飲食代相当分を会費として持参する。
- (3) 祝電、弔電等は自粛する。